

「文化活動にいそしんで」

旭川児童院 新成人6人祝う



成人式で祝福される旭川児童院の利用者ら

岡山市北区祇園の重症心身障害児・者施設「旭川児童院」で14日、成人式があり、施設を利用する新成人の男女6人を祝福した。

振り袖やドレス、はかまで着飾った新成人や家族、職員ら約80人が出席。榎原幸二院長が「よく動いて健康を維持し、芸術や文化活動にいそしんで」と励まし、職員が一人一人に膝掛け、服などの記念品を手渡した。

旭川児童院の成人式は42回目。この日は真庭市のボランティアによる餅つきもあった。

念品を手渡した。

(中原由華)

(C) 山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。